



2024年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月15日
上場取引所 東

上場会社名 佐島電機株式会社
コード番号 7420 URL <https://www.satori.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 佐島 浩之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 諏訪原 浩二 (TEL) 03-3451-1040
四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 2024年2月14日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第2四半期の連結業績(2023年6月1日～2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	74,148	△1.5	2,679	3.5	1,947	△7.0	1,277	△19.8
2023年5月期第2四半期	75,282	20.1	2,589	146.9	2,093	74.4	1,591	78.4

(注) 包括利益 2024年5月期第2四半期 2,359百万円(△23.2%) 2023年5月期第2四半期 3,072百万円(194.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	87.32	—
2023年5月期第2四半期	96.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第2四半期	79,086	33,354	40.6
2023年5月期	81,556	34,945	41.4

(参考) 自己資本 2024年5月期第2四半期 32,095百万円 2023年5月期 33,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	26.00	—	44.00	70.00
2024年5月期	—	30.00	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	—	—	50.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日～2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,500	1.5	4,700	24.0	3,500	22.1	2,400	6.3	165.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年5月期2Q	17,946,826株	2023年5月期	17,946,826株
② 期末自己株式数	2024年5月期2Q	3,622,555株	2023年5月期	1,492,415株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年5月期2Q	14,628,588株	2023年5月期2Q	16,454,618株

(注) 期末自己株式数には、株式報酬制度に関連して信託が保有する当社株式 (2024年5月期2Q 505,100株、2023年5月期 505,100株) が含まれております。また、本信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2024年5月期2Q 505,100株、2023年5月期2Q 505,100株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2024年1月16日に証券アナリスト、機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。その説明内容 (動画) については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
3. その他	11
(1) 製品及びサービスごとの情報	11
(2) 地域別売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、地政学リスクの長期化、世界的なインフレ抑制に向けた各国の金融政策の引締めなど先行きが不透明な状況が続いています。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高はSM Electronic Technologies Pvt. Ltd. (以下「SMエレ社」という。)の子会社化と円安の影響等により増加したものの、PC需要減に伴う電子部品と調達マネジメント事業の減少により、741億48百万円(前年同期比1.5%減)となりました。利益面につきましては、営業利益はSMエレ社の子会社化と円安の影響等により、26億79百万円(前年同期比3.5%増)、経常利益は19億47百万円(前年同期比7.0%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は主に法人税等の増加により12億77百万円(前年同期比19.8%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間において経営管理区分を見直し、「モビリティ事業」に区分されていたストレージ部門を「エンタープライズ事業」に区分変更しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後の区分により組替えた数値で比較しております。

①産業インフラ事業

売上高は145億74百万円(前年同期比0.5%減)、セグメント利益はアプライドプロダクト事業本部の利益改善により7億18百万円(前年同期比22.9%増)となりました。

②エンタープライズ事業

調達マネジメント事業本部の売上減等により、売上高は260億90百万円(前年同期比24.0%減)、セグメント利益は13億42百万円(前年同期比28.0%減)となりました。

③モビリティ事業

SMエレ社の子会社化および車載向け半導体の好調により、売上高は148億38百万円(前年同期比224.2%増)、セグメント利益は9億11百万円(前年同期比104.6%増)となりました。

④グローバル事業

PC需要減に伴う電子部品の売上減等により、売上高は221億40百万円(前年同期比16.7%減)、セグメント利益は2億77百万円(前年同期比1.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、790億86百万円(前連結会計年度末815億56百万円)となり、24億70百万円減少いたしました。これは主に、商品及び製品の減少(21億47百万円)によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、457億32百万円(前連結会計年度末466億11百万円)となり、8億79百万円減少いたしました。これは主に、自己株式の取得等により資金需要が増加したことに伴う短期借入金(9億19百万円)はあったものの、流動負債のその他の減少(26億60百万円)によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、333億54百万円(前連結会計年度末349億45百万円)となり、15億91百万円減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定の増加(7億97百万円)はあったものの、自己株式の取得による減少(31億78百万円)によるものであります。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の41.4%から40.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて17億18百万円減少し、83億5百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は17億39百万円（前年同期は45億96百万円の使用）となりました。

これは主に棚卸資産の減少により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は1億3百万円（前年同期比31.0%減）となりました。

これは主に固定資産の取得により資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は36億52百万円（前年同期は42億93百万円の獲得）となりました。

これは主に自己株式の取得により資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の通期連結業績予想につきましては、「2023年5月期決算短信」（2023年7月13日発表）に記載の予想を修正しております。

また、配当につきましても、業績予想の修正および当社配当政策に基づき、2023年7月13日公表の配当予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年5月期 通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,051	8,334
受取手形及び売掛金	37,070	38,224
商品及び製品	20,628	18,481
仕掛品	446	444
原材料及び貯蔵品	526	444
その他	4,255	4,547
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	72,972	70,470
固定資産		
有形固定資産	3,004	3,064
無形固定資産		
のれん	492	463
その他	687	668
無形固定資産合計	1,180	1,132
投資その他の資産		
その他	4,975	5,021
貸倒引当金	△576	△601
投資その他の資産合計	4,399	4,419
固定資産合計	8,584	8,615
資産合計	81,556	79,086
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,112	17,436
短期借入金	14,279	15,198
未払法人税等	713	612
賞与引当金	—	592
その他	8,444	5,784
流動負債合計	40,550	39,624
固定負債		
社債	1,400	1,400
長期借入金	2,822	2,828
退職給付に係る負債	1,431	1,466
その他	406	411
固定負債合計	6,060	6,107
負債合計	46,611	45,732

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,611	2,611
資本剰余金	3,447	3,447
利益剰余金	26,322	26,854
自己株式	△1,761	△4,939
株主資本合計	30,620	27,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,157	1,274
繰延ヘッジ損益	△44	6
土地再評価差額金	22	22
為替換算調整勘定	2,021	2,818
その他の包括利益累計額合計	3,156	4,122
非支配株主持分	1,169	1,258
純資産合計	34,945	33,354
負債純資産合計	81,556	79,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
売上高	75,282	74,148
売上原価	68,001	66,201
売上総利益	7,280	7,946
販売費及び一般管理費	4,691	5,267
営業利益	2,589	2,679
営業外収益		
受取利息	3	52
受取配当金	54	56
受取補償金	133	80
その他	70	36
営業外収益合計	262	225
営業外費用		
支払利息	111	268
債権売却損	233	329
為替差損	360	278
その他	52	81
営業外費用合計	757	957
経常利益	2,093	1,947
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産除却損	6	—
特別損失合計	6	—
税金等調整前四半期純利益	2,086	1,949
法人税、住民税及び事業税	527	518
法人税等調整額	△94	79
法人税等合計	433	597
四半期純利益	1,653	1,351
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	73
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,591	1,277

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	1,653	1,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	207	117
繰延ヘッジ損益	21	60
為替換算調整勘定	1,174	830
持分法適用会社に対する持分相当額	15	—
その他の包括利益合計	1,418	1,008
四半期包括利益	3,072	2,359
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,007	2,243
非支配株主に係る四半期包括利益	65	116

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,086	1,949
減価償却費	300	290
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6	33
受取利息及び受取配当金	△57	△109
支払利息	111	268
売上債権の増減額 (△は増加)	208	△329
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,834	2,780
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,762	△1,608
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,101	1,351
預り金の増減額 (△は減少)	930	△1,954
固定資産除却損	6	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△1
その他	△306	△171
小計	△4,214	2,496
利息及び配当金の受取額	57	109
利息の支払額	△111	△272
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△327	△594
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,596	1,739
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△27	△26
有形固定資産の取得による支出	△106	△70
有形固定資産の売却による収入	—	22
無形固定資産の取得による支出	△4	△81
その他	△12	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△150	△103
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,106	341
長期借入れによる収入	—	5
自己株式の取得による支出	△619	△3,178
自己株式の処分による収入	619	—
配当金の支払額	△720	△745
その他	△91	△75
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,293	△3,652
現金及び現金同等物に係る換算差額	234	298
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△219	△1,718
現金及び現金同等物の期首残高	7,996	10,023
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,776	8,305

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、第1四半期連結会計期間において、2023年5月9日開催の取締役会決議に基づき、2023年6月28日付で自己株式2,129,900株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、単元未満株式の買取りも含め自己株式が3,178百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が4,939百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	産業 インフラ 事業	エンター プライズ 事業	モビリティ 事業	グローバル 事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	14,499	29,968	4,299	26,514	75,282	—	75,282
外部顧客への売上高	14,499	29,968	4,299	26,514	75,282	—	75,282
セグメント間の内部売上高 又は振替高	146	4,382	276	59	4,864	△4,864	—
計	14,646	34,350	4,576	26,573	80,146	△4,864	75,282
セグメント利益	584	1,863	445	282	3,175	△585	2,589

(注) 1. セグメント利益の調整額△585百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	産業 インフラ 事業	エンター プライズ 事業	モビリティ 事業	グローバル 事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	14,365	23,214	14,449	22,119	74,148	—	74,148
外部顧客への売上高	14,365	23,214	14,449	22,119	74,148	—	74,148
セグメント間の内部売上高 又は振替高	209	2,876	388	21	3,495	△3,495	—
計	14,574	26,090	14,838	22,140	77,644	△3,495	74,148
セグメント利益	718	1,342	911	277	3,249	△569	2,679

(注) 1. セグメント利益の調整額△569百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間において経営管理区分を見直し、「モビリティ事業」に区分されていたストレージ部門を「エンタープライズ事業」に区分変更しております。この変更に基づき、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、組替えて作成しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 製品及びサービスごとの情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

(単位：百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	29,982	28,369	13,937	2,991	75,282

当第2四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

(単位：百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	28,315	30,453	13,499	1,880	74,148

(2) 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

(単位：百万円)

日本	海外						合計
	中国	台湾	タイ	その他アジア	その他	計	
34,485	25,292	879	5,729	4,957	3,937	40,796	75,282

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

(単位：百万円)

日本	海外						合計
	中国	台湾	タイ	その他アジア	その他	計	
32,837	18,127	552	5,716	13,804	3,109	41,310	74,148

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。